

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分
 【発行日】令和 4 年 8 月 17 日(2022.8.17)

【公開番号】特開 2021-159622(P2021-159622A)
 【公開日】令和 3 年 10 月 11 日(2021.10.11)
 【年通号数】公開・登録公報 2021-049
 【出願番号】特願 2020-67124(P2020-67124)
 【国際特許分類】
 A 6 3 F 7/02(2006.01)
 【F I】
 A 6 3 F 7/02 3 0 3 Z

10

【手続補正書】
 【提出日】令和 4 年 8 月 8 日(2022.8.8)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項 1】

20

可動する可動装飾部材を備え、
前記可動装飾部材は、
所定位置を中心に回動可能な第 1 役物と、
前記所定位置を中心に回動可能な、前記第 1 役物の後側に配置された第 2 役物と、
前記第 1 役物及び前記第 2 役物を回動させる駆動部と、を有し、
前記駆動部は、
前記第 1 役物と係合し、駆動軸を中心に回動することで、前記第 1 役物を回動させるため
の第 1 係合部と、
前記第 2 役物と係合し、前記駆動軸を中心に回動することで、前記第 2 役物を回動させる
ための第 2 係合部と、を有し、
前記第 2 係合部は、前記駆動軸を中心とする略円弧形状に形成された円弧部を有し、
前記第 2 役物は、前記円弧部の中間部分に当接している間は回動せず、前記第 2 係合部が
前記駆動軸を中心に回動し、前記円弧部の端部に当接したところで、前記所定位置を中心
に回動することを特徴とする遊技機。

30

【手続補正 2】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】0 0 0 4
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【0 0 0 4】

40

しかしながら、従来、遊技機は、市場において新機種が断続的に求められており、新機種に取り付けられる遊技装置も改良が求められている。

【手続補正 3】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】0 0 0 5
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【0 0 0 5】

50

本発明は、上記問題点に鑑みてなされたものであり、改良された遊技装置を有する遊技機を提供することを目的とする。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

上記の目的を達成するために、本発明は、以下のような遊技機を提供する。

本発明は、

10

可動する可動装飾部材を備え、

前記可動装飾部材は、

所定位置を中心に回動可能な第1役物と、

前記所定位置を中心に回動可能な、前記第1役物の後側に配置された第2役物と、

前記第1役物及び前記第2役物を回動させる駆動部と、を有し、

前記駆動部は、

前記第1役物と係合し、駆動軸を中心に回動することで、前記第1役物を回動させるための第1係合部と、

前記第2役物と係合し、前記駆動軸を中心に回動することで、前記第2役物を回動させるための第2係合部と、を有し、

20

前記第2係合部は、前記駆動軸を中心とする略円弧形状に形成された円弧部を有し、

前記第2役物は、前記円弧部の中間部分に当接している間は回動せず、前記第2係合部が前記駆動軸を中心に回動し、前記円弧部の端部に当接したところで、前記所定位置を中心に回動することを特徴とする遊技機。

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

30

本発明によれば、改良された遊技装置を有する遊技機を提供できる。

40

50